

## 横浜市中小企業振興基本条例に基づく 平成 24 年度の取り組み状況について

### 1 工事、物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大について

#### (1) 平成 24 年度の受注機会増大に向けた取組

工事、物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、市内経済の活性化の観点から、従来から市内事業者への優先発注を基本方針とし、市内事業者の入札参加機会の確保のため、分割発注を進めてきました。

24 年度の市内中小企業契約実績は、

- ・件数は 1,728 件（前年度比 185 件増）、構成比率は 51.2%（前年度比 8.9 ポイント増）
- ・金額は 14 億 58 百万円（前年度比 5 億 52 百万円増）、構成比率は 24.8%（前年度比 12.7 ポイント増）

となりました。

主な増加要因については、血管内治療の増加により診療材料を含む物品契約が増加しました（前年比 2 億 23 百万円増）。また、高額の委託契約について市内企業が受注したことなどにより、委託金額の構成比率が大幅に増加（前年度比 42.3 ポイント増）しました。

#### (2) 今後の受注機会増大に向けた取組の方向性

病院事業の特徴から、市内中小企業からの調達が難しい薬品等を除いて、引き続き、可能な限り公募型指名競争入札を実施するとともに、公募型指名競争入札の参加資格の設定や見積合せに際して、市内中小企業者を優先するなど、受注機会の増大を図ります。

#### 市内中小企業者への発注状況（病院経営局契約分）

区分	契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）								単独随意契約及び大規模契約の合計		
	市内中小企業契約実績								件数	金額	
	件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減	件数	金額			
平成 24 年度	工事	8	100.0	100.0	385,247	100.0	100.0	8	385,247	0	0
	物品	1,669	51.0	9.0	916,675	17.7	3.8	3,272	5,185,451	819	1,583,282
	委託	51	54.8	4.8	155,706	50.7	42.3	93	307,160	206	1,357,003
	合計	1,728	51.2	8.9	1,457,628	24.8	12.7	3,373	5,877,858	1,025	2,940,285
平成 23 年度	工事	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0	0
	物品	1,490	42.0	▲1.8	693,396	13.9	▲4.0	3,544	4,975,972	640	1,211,366
	委託	53	50.0	3.8	211,908	8.4	▲8.7	106	2,532,315	158	1,324,123
	合計	1,543	42.3	▲1.6	905,304	12.1	▲5.6	3,650	7,508,287	798	2,535,489

※ 「構成比率」はそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）に占める割合

※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、中小企業庁が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、競争の余地がない単独随意契約及び中小企業者の参入の余地が少なく、入札参加者を市内事業者に限定できない大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）を除いたもの